

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。  
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

( ) 月 日 曜日

ぼくの友達紹介します  
安房小学校 五年 赤松 千聖  
10年前のクリスマス夜の、千回分のプレゼントが一度に届いたようだからと、ぼくの名前は「千聖」。  
千人が両手を広げたほどの広さを誇る、千尋の滝。お互いに、「千」がつくので、ぼくにとっ、て、千尋の滝は、友達のような、親友のような存在だ。  
毎日通っているわけではないが、県外から友人が来た時には、必ず訪れる場所だ。家族とともに、大雨の後、雨量が増していると思われるときに、フラッと訪れる。二度目になるが、ぼくにとっ、て、千尋の滝は、身近で、手軽に気分転換のできる、コスパ(コストパフォーマンス)のいい、屋久島おすすめスポットです。トチに入る、場所だ。  
屋久島が、巨大な岩からできているという、ことも目では、きりし、確認することのどき

No.

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。  
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)





- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

( 月 日 曜日 )

る場でもある。美しい滝の形状、美しい花崗岩の一枚岩、そこにもしがみつくように植物たちが、たくましく育っている。その左手の森の向こうには花崗岩のそびえ立つ岩壁のモツチム岳が堂々と男らしく滝を見下ろしている。この千尋の滝周辺が大雨にみまわれて、水量が多くなり滝のしづきがハート型にも見えることもあるという。

夏の台風や梅雨のじめじめ、冬場のどんぶり曇、フェリーの欠航など、不便な島生活で

も、千尋の滝は昔からずっとそこにあり、多少しづつ形を変え、見を訪れる人々をいやす、屋久島の女神的な滝だと思う。

大平洋を見渡す展望台からは、春先、ホエールウォッチングができることもあるらしい。

隣接する森の猿は、観光客がいても顔を出さず、

千尋の滝は、水と森と生き物が共存する、

神が宿る場所だ。

- 3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
- 4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)

